

# 86/BRZ Race、 節目となる50戦目の記念大会。

Rd.7@もてぎ

スタートもポジション取りもうまくいった蒲生選手。  
ペースの落ちも最小限でフィニッシュ！

今回の予選はうまく走ることができ、  
自分のベストは出せましたが、まだトップとの差があるので  
改善が必要だと思いました。

決勝はスタートから1周目にかけて何台かパスし、  
そのままペースを最後までキープし9位※でフィニッシュしました。

ここ何戦かはポイントが獲得出来ず苦しいレースが続きましたが、  
最終戦に向けていい流れになってきていると思います。  
悩んでいた決勝中に急にペースが落ちる問題も解決できたと思うので、  
次の鈴鹿はもっと良い結果を出せるように皆さんで頑張ります。

応援ありがとうございました。 蒲生 尚弥

※ レース後上位のマシンにペナルティが課せられ、  
繰り上がって最終8位となった

最終戦へ向け、  
いい流れに





松原選手



坂選手

Rd.7 もてぎ  
**result**

蒲生選手

- 予選: 12位
- 決勝: 8位

松原選手

- 予選: 1組7番  
(決勝A組14番グリッドスタート)
- 決勝: 7位

坂選手

- 予選: 21位
- 決勝: 18位

今回の86/BRZ race もてぎ大会もクラブマンシリーズは参加台数が多く、予選が2組に分けて行われました。朝方まで続いた雨が路面を濡らしたまま微妙なコンディションで1組の予選がスタート。今年は組み分けでコンディションが良い方になったことがありません・・・。

タイヤ的に微妙なコンディションになると少し分が悪いブリヂストンではありますが現状では目一杯のタイムが出せたとは思います。

予選は1組7位。2組目では路面は完全に乾いてドライ。ポールポジションは2組目の1位ということになりました。あまり思わしくないタイムの予選だったので決勝では車のセットを大きく変えて臨みました。

周りよりペースも良く14番グリッドスタートから7位まで上がることが出来ました。次戦に向けて少しヒントを得たので最終戦は思いきったセット変更をしてみたいと思います。最終戦頑張ります。

今回の茂木ラウンドは練習走行の枠が少なかった上に金曜日がウェットだった事もあり、予定通りのメニューをこなす事が難しい状況ではありましたが、メカニックのみなさんの頑張りのおかげで予選ではしっかりタイムを上げる事ができました。

決勝では、前半はグリップ感もあり攻めのレース展開でしたが、途中2回ほど接触があり順位を落としてしまいました。

なかなかの衝撃でしたが幸い足回りは大丈夫そうでしたのでそのまま巻き返しを狙って、最終ラップで2台をパスしてフィニッシュ、なんとか完走率100%を更新することが出来ました。

レースでは僕も使っているダンロップβ04が表彰台を独占、タイヤのポテンシャルの高さではありますが、僕の場合はタイヤの性能アップだけで順位も上がってる感もありますので、運転技術を向上させて最終戦の鈴鹿は気持ち良く走り切りたいと思っています。

そして今回、トヨタ神戸自動車大学の学生さんがお手伝いに来てくれて、緊張しながらも元気に頑張ってくれた2人にパワーを貰いました。僕はレースを始めたのが30歳の時ですので、若いうちからレースの現場を経験できるのはちょっと羨ましいです。ぜひこの経験を生かして自動車業界を盛り上げてください。





# レーシングチーム新プロジェクトが始動!!

今回のもてぎラウンドより、トヨタ神戸自動車大学の学生2名を起用。  
チームスタッフと共に戦いました。

彼らの目に86/BRZレースは、そしてネッツ兵庫レーシングチームはどう映ったのでしょうか？

## 金沢 淳司くん（3年）

### ■まず体験を終えてどうでしたか？

サーキットに来た時は、実際のレースに関わるという事で非常に緊張しましたが、優しいエンジニアの方たちからさまざまな作業を教えてもらったので、楽しかったです。

### ■SUPER GTではなくこのカテゴリーにした理由は？

SUPER GTはカッコいいのですが、普段関わっているクルマとは若干かけ離れているのと、きっとレーシングカーは技術力が問われるのかなと思ったので、身近なこちらのクルマかなと思いました。

また、このカテゴリーは6日間という長いスパンで参加させていただくので、より学べるというのが魅力でした。

それと、販売店の方がスタッフとして居るので、お話を聞く事が出来るのかなと思って、それがこれからのヒントになると思い希望しました。

### ■こどもの頃からクルマが好きでしたか？

幼稚園の頃はF1レーサーになりたいと思っていました。

その後、SUPER GTでは脇阪寿一さんとかテレビで見っていたので、そこからハコ車に興味に移り、クルマを作りたいと思うようになりこの学校へ入学しました。

将来は、クルマの開発をしたいです！



## 大城 正雄くん（3年）

### ■体験を終えてどうでしたか？

沖縄生まれでモータースポーツに関わる機会がなく、生まれて初めてサーキットに来たのですが、本当のレースに携われるのがうれしかったです。貴重な体験をさせていただきました。

SUPER GTとかフォーミュラに行っている学生もいますが、クルマに関する企業の秘密が多い分、クルマに触ることできないので、こちらのカテゴリーなら普段やっていることに、より近いと思い参加しました。

トップカテゴリーは、それはそれで作業を間近で見られるという魅力は当然あると思うのですが、自分はクルマに触りたいという気持ちの方が強かったですね。

このカリキュラムは、学校で習う教科書ベースの基本の事も大事ですが、それを実践でいかに活かせるかがカギで、作業の時に習った事が出て来なくて…。

でも、この現場であらゆる事を体験できました。自分の引き出しの少なさにも気づき、学校では学べないことが沢山あるんだなとも思いました。早くみなさんのようにスムーズに動くことが出来たらいいなあと思いますね。しかし、参加して一番思ったのは、ドライバーさんの命を預かっている事と、ドライバーさんに気持ち良く乗ってもらうのは、自分などメカニックのスキルにかかっているという事でしたね。

### ■将来の夢は何ですか？

こどもの頃、機械に触るのが好きだったので、航空整備士になると思っていたのですが、身近で触れるものが良いと思いクルマに興味を持ち始めました。お金を稼ぐことでクルマに触るより、違うカタチで携わりたく、整備士を目指しこの学校に入学しました。高3でギリギリの時に、友だちがこの学校のパンフレットを持っていて、ビビッと来て最後のオープンキャンパスに行き決めました。将来は、いつか沖縄でモータースポーツを広めたいと思っています。その為に、良い経験の一つになったと思います。



